

観察会、楽しみ！



「池子の森自然公園 ホタルの会通信」 (2024年5月19日)

編集：池子の森自然公園、ホタルの会

▶ ゲンジボタル、初見から1週間☺

ゲンジボタルの初見から1週間経過した17日、観察会場である久木池下流①では13個体を確認しました(図-1)。幼虫上陸個体数を反映して、例年に比べて増加のペースが緩やかです。ゲンジボタルは発生からおよそ一ヶ月でいなくなりますので、5月23日辺りが発生ピークになりそうです。17日調査では発生数が予測数よりも少し上振れしてうれしい誤算になっていますが、発生ピーク数も増えることを願っています☺(図-2)。



図-1、ゲンジボタル観察会場

	<p>オニグルミの葉の裏で休むゲンジボタル☺</p>		<p>ササの葉の上で発光するゲンジボタル☺</p>
<p>5月15日、14時23分、久木池下流①</p>		<p>5月15日、19時11分、久木池下流①</p>	
	<p>草の上で発光するゲンジボタル☺ 羽化直後と思われる。</p>		 <p>5月15日“池子の森ホタル観察会”のアナウンス収録。</p>
<p>5月15日、20時29分、久木池下流②</p>		<p>放送は5月23日17時から15分間です。</p>	

久木池下流②の初確認個体

写真-1、ゲンジボタルの確認状況

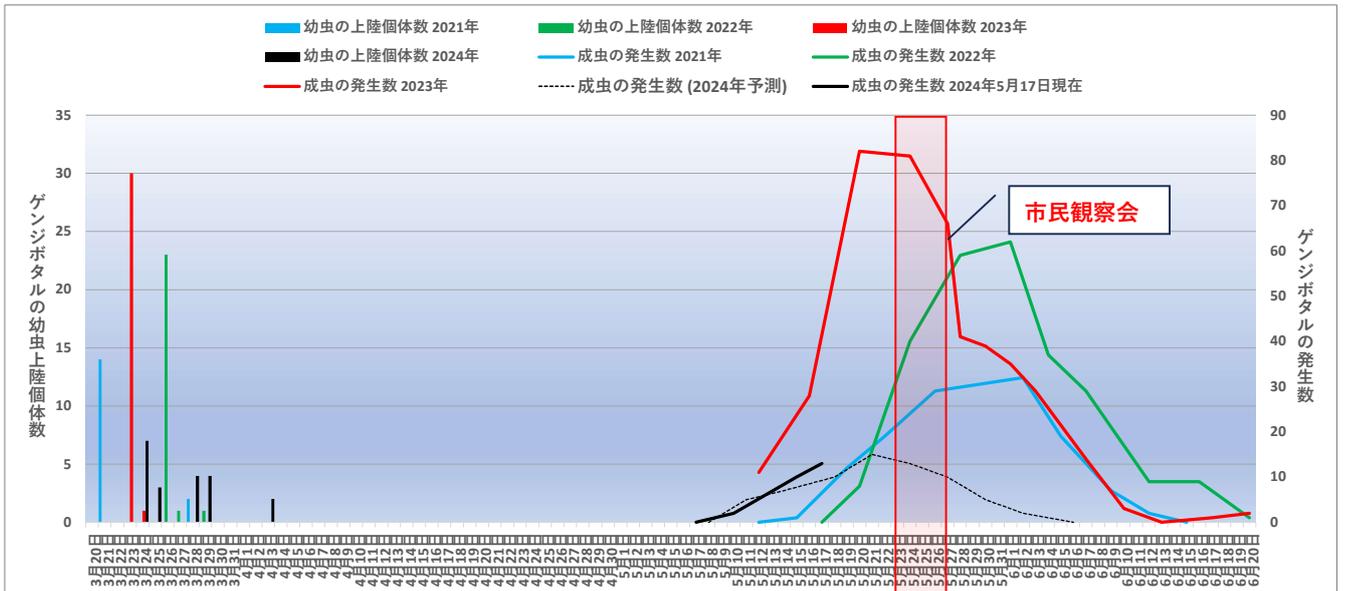


図-2、ゲンジボタル観察会、成虫の発生予測と調査結果 (5月17日現在)